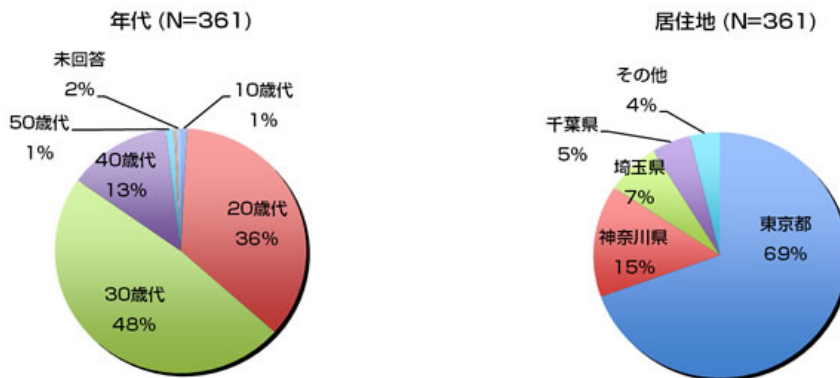


携帯電話アンケート

「MEN-DOキャンペーン」携帯電話アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。2008年度におこないました携帯電話アンケートでは、おかげさまで、全体で369名からの回答をいただきました。みなさまの回答は今後の活動に役立たせるために使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。

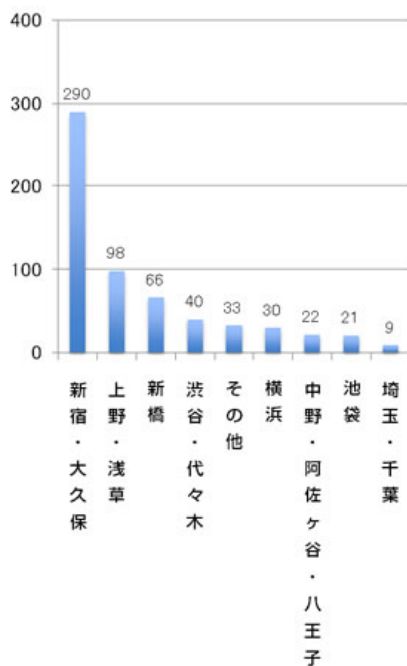
アンケート結果の概要(対象者:361名)

年齢は30代の方、東京都にお住まいの方が最も多かったです。

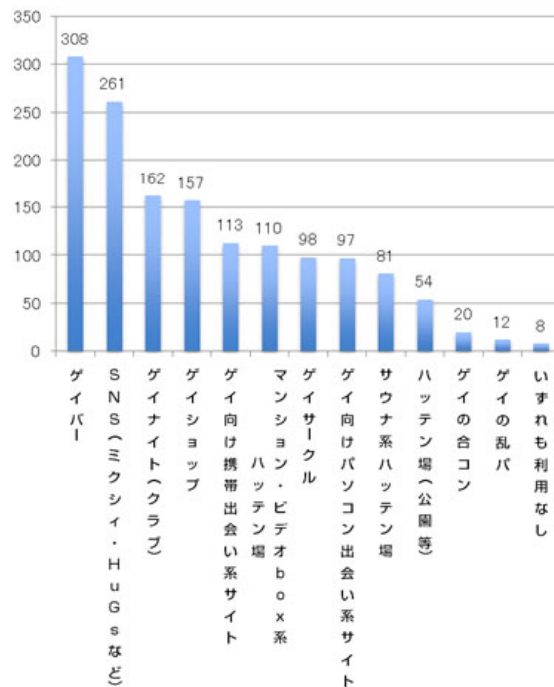


過去6ヶ月間に利用したゲイバーやハッテン場等の場所は新宿・大久保が最も多く、上野・浅草、新橋が続きました。また、過去6か月に85%の方がゲイバー、72%の方がミクシィなどSNSを利用していました。

(人) 過去6ヶ月に行ったゲイタウン(複数回答)

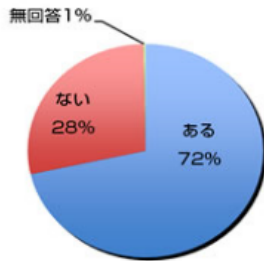


(人) 過去6ヶ月に利用したサービス(複数回答)

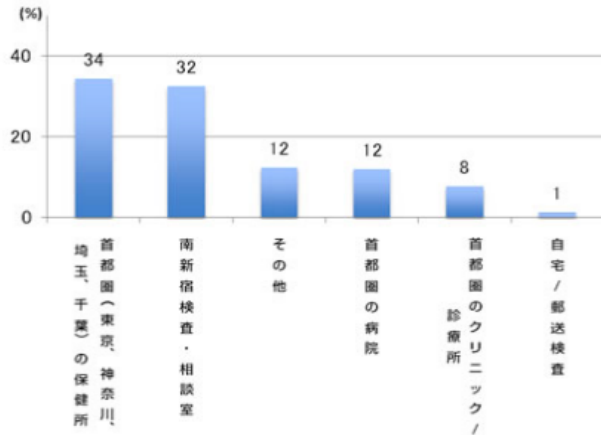


今までにHIV検査を受けたことがある方は72%いました。検査の受検場所としては、都内の保健所や南新宿検査・相談室が多かったです。

生涯でのHIV検査経験 (N=361)

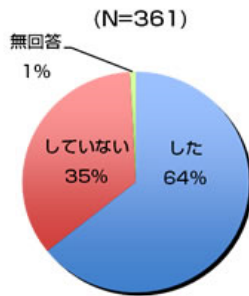


最後に受けたHIV検査の場所

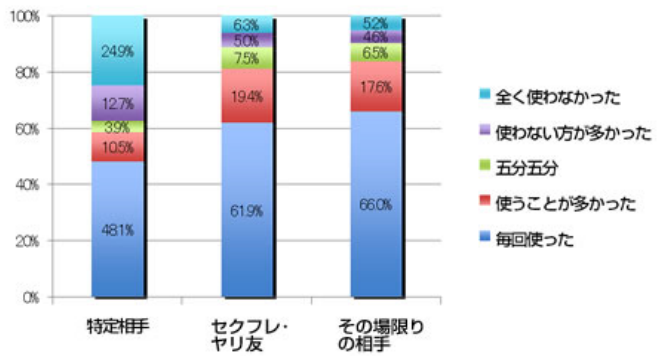


性行為については、9割以上の方が男性との性行為経験がありました。その中で、過去6ヶ月のコンドームを毎回使った方の割合は、彼氏・恋人などの相手とは48%、セクフレ、ヤリ友などの相手とは62%、その場限りの相手とは66%でした。

過去半年の男性とのアナルセックス経験



過去6ヶ月のコンドーム使用 (相手別)



「エイズ予防のための戦略研究」MSM首都圏グループ(ふれいす東京、RainbowRing、JaNP+)ではゲイ/バイセクシュアル男性にとって暮らしやすい街づくりをめざしていきます。どうぞ、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

より詳細に分析した結果は、男性同性間のセクシュアルヘルス増進に関する研究をとりまとめたWEBサイトにて、順次公開していく予定にしています。詳細な検討が必要なため報告には時間がかかることがありますのでご了承くださいようお願い申し上げます。

問い合わせ:

senryaku.survey@gmail.com

担当: 金子典代(名古屋市立大学)、岩橋恒太(ふれいす東京)、塩野徳史(RainbowRing)



HIVマップ <http://www.hiv-map.net>

*このアンケートは「エイズ予防のための戦略研究(研究リーダー:市川誠一)」MSM首都圏グループ(ふれいす東京、RainbowRing、JaNP+)が実施しています。